

三重県内経済情勢 (平成 21 年 11 月の指標から)

県内経済は、厳しい状況が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられる（生産は持ち直している。個人消費は弱い動きの中にも、持ち直しの兆しがみられる。雇用情勢は厳しい状況が続いている）。

1. 概況

(生産)

鉱工業生産指数は 2 か月連続で上昇し【図 1】、鉱工業製品在庫指数は 3 か月連続で低下した。

(消費)

大型小売店販売額（既存店調整値）は前年同月を 1 年 4 か月連続で下回った。【図 2】
 コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 6 か月連続で前年同月比減となったが、家電販売額（中部 8 県）は 4 か月連続で前年同月比増となった。

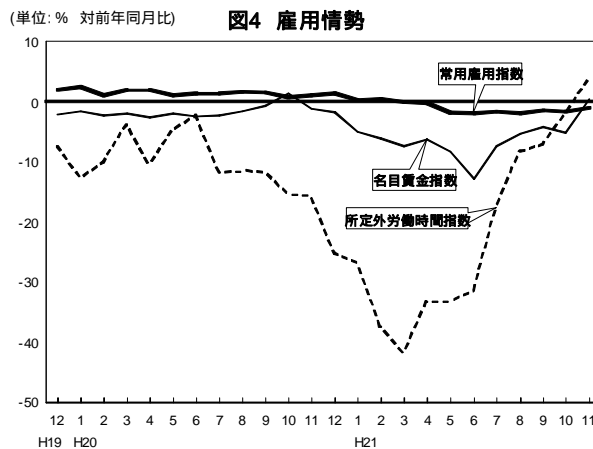
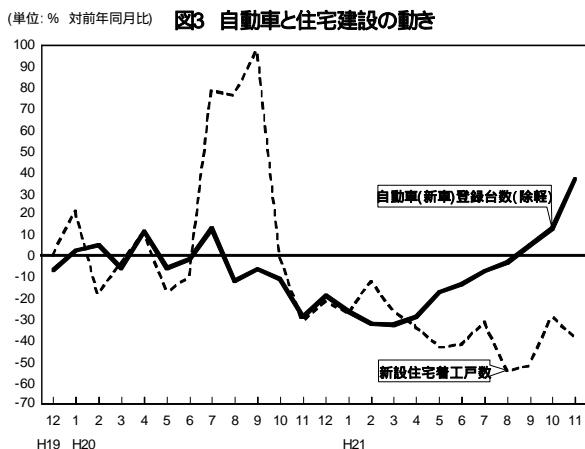
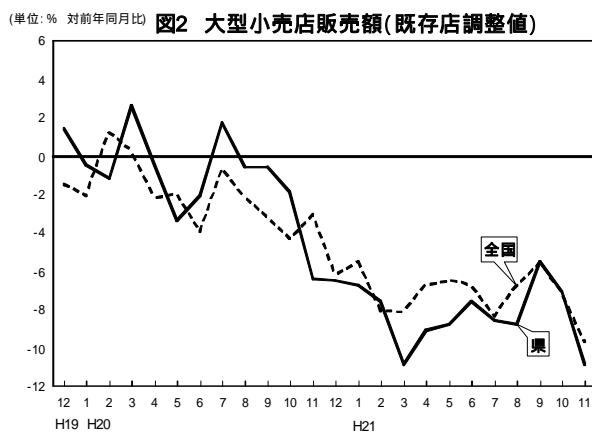
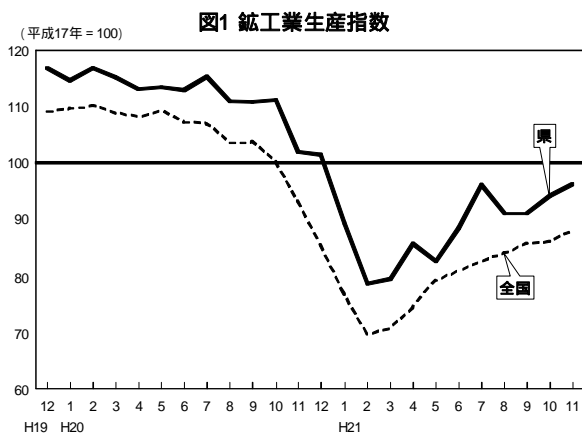
自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は 3 か月連続で前年同月比増となったが【図 3】、軽自動車販売台数は 1 年 1 か月連続で前年同月比減となった。

新設住宅着工戸数は 1 年 2 か月連続で前年同月比減となった。【図 3】

(雇用)

有効求人倍率は 0.45 倍となり、前月を 0.02 ポイント上回った。

所定外労働時間指数は 2 年 4 か月ぶりに前年同月比増、常用雇用指数は 9 か月連続で前年同月比減、名目賃金指数は 1 年 1 か月ぶりに前年同月比増となった。【図 4】



2. 主要経済指標の動き

(1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は96.2となり、前月比2.2%増と2か月連続で上昇した。
- ・ 県内主要3業種では、電気機械工業（旧分類）（114.1）が前月比3.3%増と3か月連続で上昇し、輸送機械工業（89.3）も前月比4.9%増と2か月連続で上昇した。化学工業（85.9）は前月比15.3%増と3か月ぶりに上昇した。
- ・ 鉱工業製品在庫指数（H17=100）は93.4で、前月比2.3%減と3か月連続で低下した。（電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成14年3月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

	8月	9月	10月	11月
鉱工業生産指数	-5.2	0.0	3.4	2.2
（電気機械工業：旧分類）	-6.2	3.4	1.6	3.3
（輸送機械工業）	-16.2	-0.2	1.8	4.9
（化学工業）	4.1	-2.4	-7.9	15.3
鉱工業生産指数（全国）	1.6	2.1	0.5	2.2
鉱工業製品在庫指数	2.6	-1.5	-6.0	-2.3

(2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比10.9%減と1年4か月連続で前年同月を下回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県）は6か月連続で前年同月比減となったが、家電販売額（中部8県）は4か月連続で前年同月比増となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比36.1%増となり3か月連続で増加したが、軽自動車販売台数は前年同月比5.7%減となり1年1か月連続で減少した。全自動車では前年同月比17.5%増と3か月連続で増加した。

（前年同月比：％）	8月	9月	10月	11月
大型小売店販売額（県内既存店）	-8.8	-5.5	-7.1	-10.9
〃（全国既存店）	-6.8	-5.6	-7.2	-9.7
コンビニエンスストア販売額（5県全店）	-4.3	-3.1	-2.8	-4.6
家電販売額（8県全店）	3.5	2.7	7.5	1.6
自動車（新車）登録台数（県内）	-3.6	4.7	12.6	36.1
〃（全国）	2.3	3.5	12.6	36.0
軽自動車（新車）販売台数（県内）	-8.6	-7.1	-8.4	-5.7
〃（全国）	-5.1	-5.9	-8.9	-6.5
自動車・軽自動車 合計（県内）	-5.7	0.2	4.3	17.5
〃（全国）	-0.5	0.2	4.4	18.3

(3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は760戸となり、前年同月比39.5%減と1年2か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	8月	9月	10月	11月
新設住宅着工戸数	-55.0	-52.1	-29.8	-39.5
（参考）（持家）	-28.1	-28.5	-9.3	13.8
（貸家）	-75.4	-66.3	-38.9	-69.4
（分譲住宅）	-36.8	-69.3	-38.3	-68.7

(4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・公共機関からの建設工事受注工事額は116億6千4百万円となり、前年同月比9.6%増と3か月連続で増加した。
- ・「国の機関」からの受注工事額は10億6千4百万円となり前年同月比56.9%減と3か月ぶりに減少したが、「地方の機関」からの受注工事額は106億円となり前年同月比29.7%増と2か月連続で増加した。

(前年同月比：%)	8月	9月	10月	11月
受注工事総額(県内)	-28.7	27.5	30.2	9.6
国の機関	-41.5	308.2	15.7	-56.9
地方の機関	-22.5	-28.4	34.8	29.7
受注工事総額(全国)	0.2	26.7	-17.3	9.3

(5) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は0.45倍となり、前月を0.02ポイント上回った。
- ・所定外労働時間指数は前年同月比3.7%増となり、2年4か月ぶりに上昇した。
- ・常用雇用指数は前年同月比1.0%減となり、9か月連続で低下した。
- ・名目賃金指数は前年同月比0.4%増となり、1年1か月ぶりに上昇した。
- ・完全失業率(全国値)は5.2%となり、前月より0.1ポイント上昇した。

(前年同月比：%)	8月	9月	10月	11月
有効求人倍率(三重県、倍)	0.41	0.42	0.43	0.45
" (全国、倍)	0.42	0.43	0.44	0.45
所定外労働時間指数	-8.3	-7.2	-2.2	3.7
常用雇用指数	-2.1	-1.5	-1.8	-1.0
名目賃金指数	-5.4	-4.3	-5.2	0.4
完全失業率(全国)	5.5	5.3	5.1	5.2
(参考)完全失業率(三重県:推計値)	4.9 (7-9月期)			

(6) 企業倒産

- ・企業倒産は10件発生した。負債総額は22億6千3百万円(前年同月比90.0%減)と2か月連続で前年同月比減となった。

(%：前年同月比)	8月	9月	10月	11月
企業倒産件数(件)	11	17	12	10
負債総額(%)	26.6	100.3	-52.6	-90.0

(7) 消費者物価

- ・消費者物価指数(H17=100)は100.7で、前月比は0.3%下落、前年同月比では1.9%下落した。

(前月比、前年同月比：%)	8月	9月	10月	11月
消費者物価指数(4市平均)	0.6	0.1	-0.6	-0.3
"	-1.7	-1.9	-2.4	-1.9
" (全国)	0.3	0.0	-0.4	-0.2

3. 景気動向指数（CI 指数）

- 一致指数（景気の現状を示す指標）は61.3となり、前月と比較して5.3ポイント上昇した。一致指数からみる県内経済の基調は、改善を示している。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる50%ラインを6か月連続で上回り85.7%となった。

（前月差：ポイント）	8月	9月	10月	11月
CI一致指数	-1.3	5.9	-1.2	5.3
3か月後方移動平均	2.6	3.0	1.1	3.4
7か月後方移動平均	0.6	2.2	2.4	2.5
DI一致指数（%）	64.3	85.7	57.1	85.7

- 先行指数（11月時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は106.4となり、前月と比較して5.5ポイント上昇した。DI 指数は、景気判断の分かれ目となる50%ラインを4か月ぶりに上回り、66.7%となった。

（前月差：ポイント）	8月	9月	10月	11月
CI先行指数	-4.1	-2.3	12.0	5.5
3か月後方移動平均	2.8	1.5	1.9	5.1
7か月後方移動平均	1.8	2.0	4.1	4.2
DI先行指数（%）	50.0	41.7	50.0	66.7

